

久慈地域の農業データ

|          | H12   | H17   | H22   |
|----------|-------|-------|-------|
| 総農家数 (人) | 3,977 | 3,831 | 3,510 |
| うち販売農家数  | 2,703 | 2,392 | 2,076 |
| うち自給的農家数 | 1,274 | 1,439 | 1,434 |

(農林業センサス)

|                 | H22     | H23     | H24   | H25   | H26   |
|-----------------|---------|---------|-------|-------|-------|
| 田畑耕地面積 (ha)     | 6,809   | 6,738   | 6,787 | 6,711 | -     |
| うち田面積 (ha)      | 1,935   | 1,880   | 1,925 | 1,890 | -     |
| うち畑面積 (ha)      | 4,874   | 4,858   | 4,862 | 4,821 | -     |
| 肉牛飼養頭数 (頭)      | (3,215) | (3,045) | 6,166 | 4,395 | 5,414 |
| 乳用牛飼養頭数 (頭)     | (3,608) | (3,473) | 3,088 | 3,258 | 3,836 |
| 系統米穀販売額 (百万円)   | 119     | 136     | 123   | 132   | 109   |
| 系統園芸特産販売額 (百万円) | 1,197   | 1,225   | 1,082 | 1,278 | 1,228 |
| 系統畜産物販売額 (百万円)  | 3,324   | 2,972   | 3,500 | 4,796 | 5,530 |
| 系統生乳販売額 (百万円)   | 1,748   | 1,678   | 1,739 | 1,779 | 1,817 |

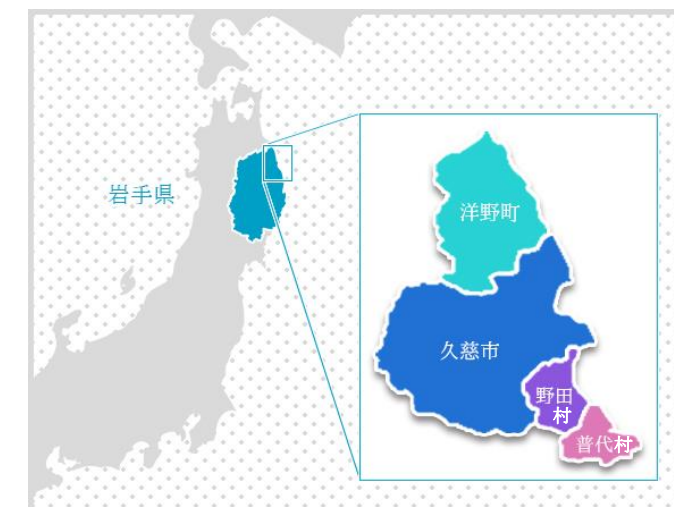
(県北局調べ H24以降の家畜飼養頭数は届出に基づく)

県のアクションプランに掲げる推進項目実績

|                         | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 |
|-------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 農畜産物販売額 1,000 万円以上の経営体数 | 79  | 76  | 72  | 75  | 73  |
| 新規就農者数<br>(人/年)         | 12  | 16  | 14  | 15  | 36  |
| 水田整備面積<br>(ha・累計)       | 447 | 447 | 447 | 447 | 501 |
| 畑地かんがい面積<br>(ha・累計)     | 359 | 359 | 359 | 359 | 359 |
| 園芸販売額<br>(億円)           | 12  | 12  | 11  | 12  | 12  |
| 畜産販売額<br>(億円)           | 225 | 227 | 239 | 259 | 289 |
| 県版GAP取組経営体数<br>(累計)     | 6   | 48  | 150 | 191 | 323 |
| 保全活動協定面積<br>(ha・累計)     | 366 | 367 | 458 | 498 | 727 |
| 6次産業化支援件数<br>(累計)       | 7   | 10  | 23  | 26  | 46  |
| 産直施設の販売額<br>(百万円)       | 654 | 694 | 712 | 822 | (-) |

[平成 27 年 7 月作成]

# 久慈地域の農業概要



県北広域振興局農政部

## 地域の概要

久慈市、洋野町、野田村、普代村の1市1町2村からなる久慈地域は、北は青森県八戸市に接する岩手県の北東部に位置し、その面積は県土の7% (1,076.9km<sup>2</sup>) を占めています。

梅雨から夏にかけて吹く北東風「やませ」の影響を強く受ける地域として知られており、8月の平均気温は21.6℃と夏は非常に冷涼です。太平洋に面し、冬は雪が少なく日照時間が比較的長いのが特徴です。

## 農業の概要

久慈地域では、畑作、畜産等の生産基盤の整備を進めながら、夏季冷涼な気候などの地域特性を生かしたほうれんそう、菌床しいたけなどの園芸作物、豚、酪農、肉用牛、ブロイラー等の畜産物、特産の山ぶどうなど特徴ある農畜産物の産地が形成されており、地域の特産物を活用した加工品開発・産直活動などの6次産業、農商工連携などアグリビジネスの取組が進んでいます。東日本大震災・津波により被災した農地では、復旧・復興に向け、組織一丸となり支援しています。

### 肉用牛・乳用牛



久慈地域の山間部を利用して、和牛の繁殖と酪農経営が行われています。特に、日本短角種は県下有数の産地であり、豊かな草地を利用して夏季は放牧、冬季は牛舎で管理する「夏山冬里方式」で飼養されています。生乳生産は、県下の1割を占め、県内でもトップレベルの大規模な経営体が増えています。

### 中小家畜



中小家畜は、企業経営が進んでおり、養豚の飼養頭数、肉用鶏の飼養頭数はそれぞれ県下の約2割を占める一大産業となっています。近年は、環境に配慮した畜舎の整備が進んでいます。

### ほうれんそう



久慈地域は生産量、販売額ともに県内で1番のほうれんそう産地です。沿岸北部に吹き込む「やませ」と呼ばれる冷たい海風の影響を逆手にとり、夏季冷涼な気候を活かした栽培が行われています。寒じめほうれんそうは、冬期間の厳しい寒さにさらすことで糖度を高めたもので、糖度8度以上であることを確認してから出荷しています。

### 菌床しいたけ



夏季冷涼な気候を活かして、しいたけを周年出荷しています。平成25年度にはJA新いわて管内で12億円の販売額を達成し、ほうれんそうと同様、生産量、販売額ともに県内で1番の産地となっています。



寒じめほうれんそうPRキャラクター「寒太郎」

### 山ぶどう



山ぶどうの管内作付面積は全県の約30%を占め、全国でも有数の産地です。ワインやジュースなどさまざまな加工品を販売しています。

### カモミール



野田村では、被災地支援の一環としてカモミールの契約栽培をしています。復興のシンボルとして根付くよう取り組んでいます。

### ほ場整備 大川目地区



久慈川沿いに展開する水田地帯である大川目地区は、受益面積85haの大区画ほ場整備事業として、平成13年から着手し、平成23年に完成しました。

### ほ場整備 宇部川地区



久慈市宇部町と野田村野田に跨る宇部川地区は、津波被災農地15haを含む、受益面積80haのほ場整備地区です。大区画に整備された水田での営農が、平成27年から開始されています。

### 農地海岸堤防 野田地区



津波や高潮から水田や畑などの農地を守るために整備された総延長約700mの堤防です。

### 畑地かんがい 普代地区・大野地区



畑地かんがい用のダムやパイプライン等の整備を行い、ほうれんそう等の農作物の計画的生産に「必要な水」を供給しています。

### 産地直売所



6次産業化の先進的な役割を担う産直は、久慈地域産直連絡協議会を中心として活発に活動を行っています。消費者ニーズに対応した運営改善や安全・安心な農産物の販売を心がけています。